2024年3月期 決算概要

2024年5月14日

テルモ株式会社 Chief Financial Officer **萩本 仁**



CFOの萩本でございます。2024年3月期期末決算の概要を説明いたします。

おことわり

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、 当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基 づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な 要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。 実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く 経済情勢、為替レートの変動、競争状況等があります。また、この資料に含ま れている製品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的 アドバイスを目的としているものではありません。

©TERUMO CORPORATION 2 / 14



ハイライト

■ FY23実績

- 「売上収益・営業利益・当期利益の全てにおいて過去最高
- 【売上収益は米州・欧州が成長牽引、全社で+7%伸長(為替影響除く)
- ■営業利益は売上成長を上回る伸長、全社で+14%の増益(為替影響除く)

■ FY24業績予想

- 【グローバルで成長継続、売上収益は+7%伸長(為替影響除く)
- 【高収益事業の拡大等により、営業利益は+16%の増益(為替影響除く)

©TERUMO CORPORATION 3 / 14



本決算のハイライトです。

23年度は、売上収益、営業利益、当期利益の全てにおいて過去最高となりました。

売上収益は、米国・欧州が成長を牽引し、為替を除いて+7%の伸長となりました。

営業利益は売上成長を上回る伸長を達成し、為替を除いて+14%の増 益となっています。

当期利益は初の1,000億円を突破し、1,064億円となりました。

24年度の業績予想については、グローバルで成長が継続し、売上収益は 為替を除き+7%の伸長を見込みます。

営業利益は、高収益事業の拡大に伴い、為替を除き+16%の増益の見通しです。

P&L実績

■ 売上収益:過去最高。TIS、血液センター向けビジネス、ニューロ、血管が二桁伸長して牽引

■ 営業利益:過去最高。収益改善策の順調な進捗。販管費は、北米の治療デバイス拡販に向けた人員増強により増加

金額(億円)	FY22 Q4累計	FY23 Q4累計	増減率	為替除く増減率
売上収益	8,202	9,219	12%	7%
売上総利益	4,174	4,792	15%	9%
(%)	(50.9%)	(52.0%)		
一般管理費	2,383	2,759	16%	10%
(%)	(29.1%)	(29.9%)		
研究開発費	616	691	12%	8%
(%)	(7.5%)	(7.5%)		
その他収益費用	-2	59	-	-
営業利益	1,173	1,401	19%	14%
(%)	(14.3%)	(15.2%)		
調整後営業利益	1,380	1,568	14%	8%
(%)	(16.8%)	(17.0%)		
税引前利益	1,161	1,408	21%	
(%)	(14.2%)	(15.3%)		
当期利益	893	1,064	19%	
(%)	(10.9%)	(11.5%)		

2,022 2,389 18% 26% 990 1,243 (49.0%)(52.0%) 597 737 23% (29.5%) (30.9%) 160 199 25% (7.9%)(8.3%)651% 238 346 45% (11.8%)(14.5%)284 371 30% (14.1%)(15.5%)240 351 46% (14.7%)(11.9%)265 38% 191 (11.1%)(9.5%)132円/142円 149円/161円

期中平均レート(USD/EUR)

135円/141円 145円/157円

4 / 14

TERUMO

PL実績です。

©TERUMO CORPORATION

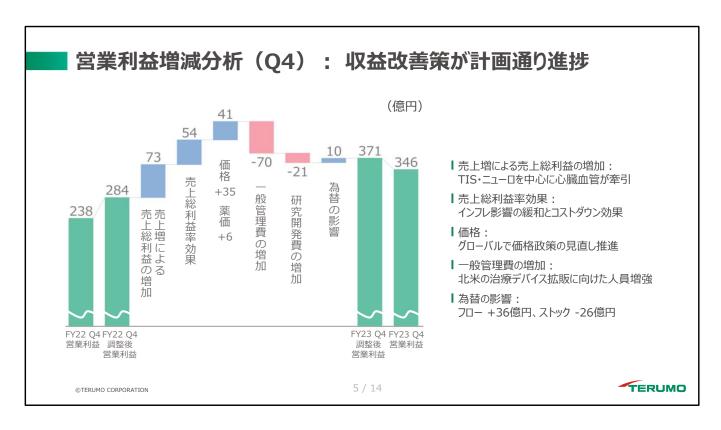
売上収益は、通期で9,200億円を超え、過去最高となりました。 心臓血管のTIS、ニューロ、血管、そして血液・細胞テクノロジーの血液センター向けビジネスが二桁伸長を達成し、牽引しました。

営業利益も過去最高で、1,401億円となりました。

北米の治療デバイス拡販に向けた人員増強によって一般管理費の増加があったものの、収益改善策の順調な進捗と価格政策見直しにより相殺し、売上成長を上回る伸長となりました。

当期利益は1,064億円で過去最高となりました。

通期の売上総利益率、営業利益率、調整後営業利益率いずれにおいても、対前年比で改善しています。

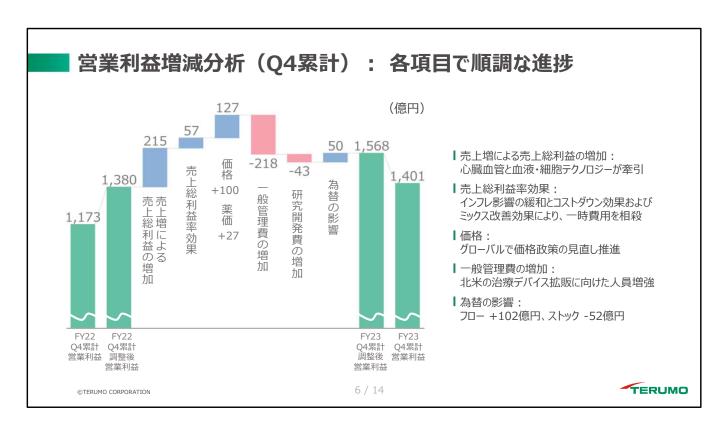


第4四半期における、前年同期比の利益増減分析です。

まず「売上総利益率効果」は、前年同期に計上した一時費用が今期はなかったこと、またQ3に引き続きインフレ緩和の継続とコスト削減策の効果が寄与しました。

「価格」では、下期に拡大した価格政策見直しの効果が表れています。

「一般管理費の増加」は、北米のニューロやステントグラフトなど治療デバイスの拡販に向けた人員増強が主な要因となり増加しています。



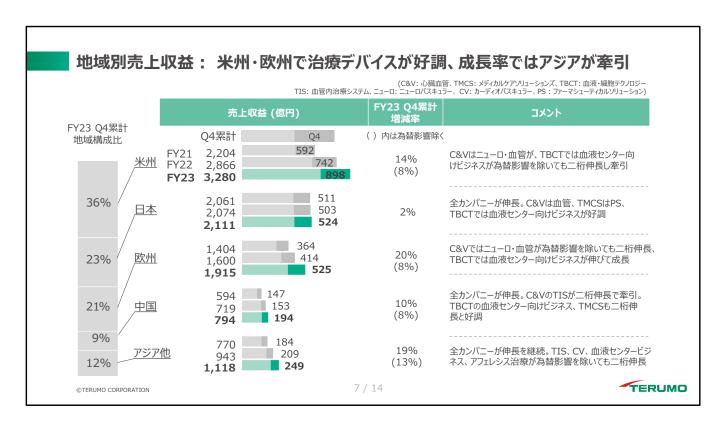
通期の利益増減分析です。

「売上増による売上総利益の増加」は、心臓血管と血液・細胞テクノロジーの好調により、想定を上回る結果となりました。

「売上総利益率効果」は、収益改善施策の進捗とミックス改善効果、またインフレ緩和、コスト削減施策などにより当初計画通りの着地となりました。

「一般管理費の増加」については、北米の治療デバイスの拡販のため人員増強を行い、売上成長に繋がっています。

「為替の影響」の内訳は、フローに+102億円、ストックに▲52億円でした。 次のスライドをお願いします。



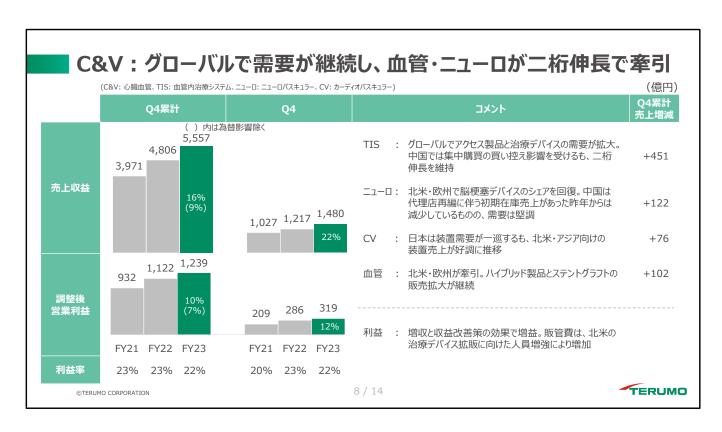
地域別売上収益です。米州・欧州を中心に、海外が成長を牽引しました。 米州は、ニューロや血管など治療デバイスの好調、また血液センター向けビ ジネスも二桁伸長など、為替を除いて+8%成長となりました。

日本は、栄養事業の売却に伴う売上減少や、体温計の需要一巡といったマイナス要因があるものの、心臓血管や血液・細胞テクノロジーが牽引し、前年を上回りました。

欧州は、引き続きニューロやステントグラフトなど治療デバイスの好調により、 為替を除いて+8%成長となりました。

中国は、アクセス製品が集中購買の対象となったことで代理店による買い控えの影響が多少ありましたが、TISは為替を除いても二桁伸長を維持しました。新価格の適用開始は24年度に入ってからとなります。

アジアや中東などの新興国は、成長率で牽引しました。全カンパニーで成長を継続し、特に心臓血管のTISとカーディオバスキュラー、血液・細胞テクノロジーの血液センター向けビジネスとアフェレシス治療が好調でした。



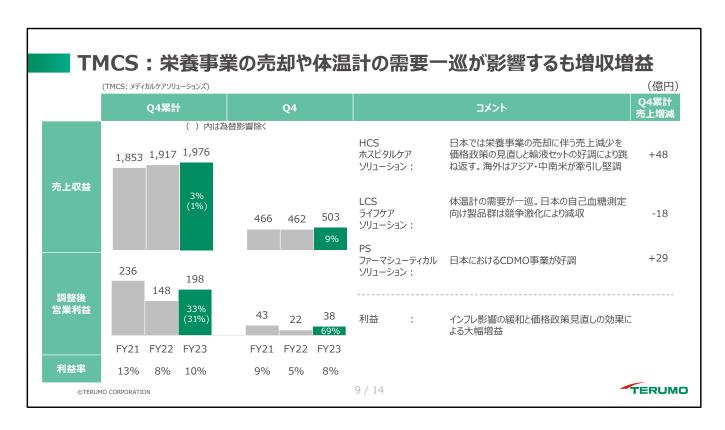
カンパニー別に業績をご説明します。まず、心臓血管カンパニーです。

売上収益は、為替を除いて+9%伸長となり、通期予想を上回りました。 事業では血管とニューロ、地域では米州・欧州を中心に、グローバルで好 調でした。

アクセス製品の一部、またニューロでは脳梗塞デバイスの供給問題がありましたが、順調にシェアを回復しています。

血管も引き続きハイブリッド製品とステントグラフトの販売拡大が継続中で す。

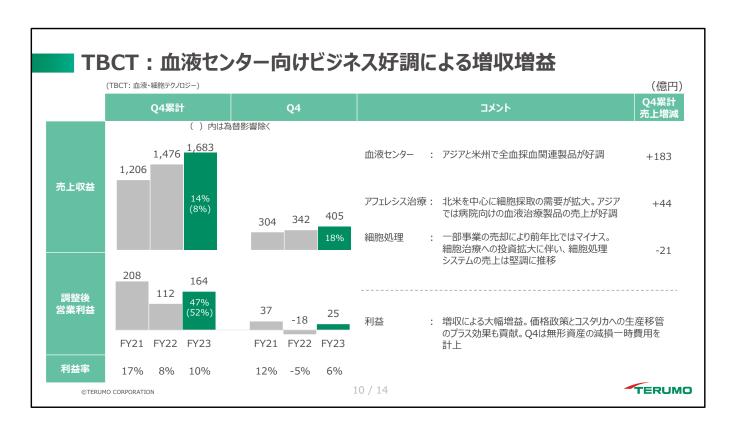
利益は、増収に加え、収益改善策の進捗により、増益となりました。次のスライドをお願いします。



TMCS、メディカルケアソリューションズです。

栄養事業の売却に伴う売上減少や、体温計の需要一巡によるマイナス要因を、価格政策の見直し効果とインフレ緩和で跳ね返し、増収、大幅増益を達成いたしました。

ファーマシューティカルソリューションも計画通りに進捗しており、TMCS全体で利益率は前年比2ポイント改善しました。



TBCT、血液・細胞テクノロジーです。

売上収益は、血液センター向けビジネスを中心に既存事業が好調に推移し、為替を除いて+8%伸長となりました。

利益は、価格政策とコスタリカへの生産移管の効果により、Q4に計上した無形資産の減損一時費用を相殺し、大幅増益となりました。利益率も2ポイント改善しています。

売上収益、利益ともに、通期予想を上回る結果となりました。 次のスライドをお願いします。

FY24業績予想

■ 売上収益:血液・細胞テクノロジーを中心に成長を継続し、+7%伸長(為替影響除く)

■ 営業利益:高収益品の売上拡大や収益性改善策のさらなる強化により二桁伸長

金額(億円)	FY23実績	FY24業績予想	増減率	為替除〈増減率
売上収益	9,219	9,800	6%	7%
営業利益(営業利益率)	1,401 (15.2%)	1,650 (16.8%)	18%	16%
調整後営業利益(調整後営業利益率)	1,568 (17.0%)	1,850 (18.9%)	18%	16%
当期利益	1,064	1,220	15%	
ROIC	7.1%	7.6%		
ROE	8.7%	8.9%		
為替レート(USD/EUR)	145円/157円	145円/155円		

()内は為替影響除く

FY24業績予想	売上	収益	調整後営	調整後	
カンパニー別(億円)	金額	増減率	金額	増減率	営業利益率
C&V	5,818	5% (5%)	1,415	14%	24%
TMCS	2,100	6% (6%)	235	19%	11%
TBCT	1,880	12% (12%)	235	43%	12%
			(COV.) Ethinis TMC	S. 12 (4) (47) (1)	f TDCT: 南海 細胞=5 /ロン \

©TERUMO CORPORATION 11 / 14



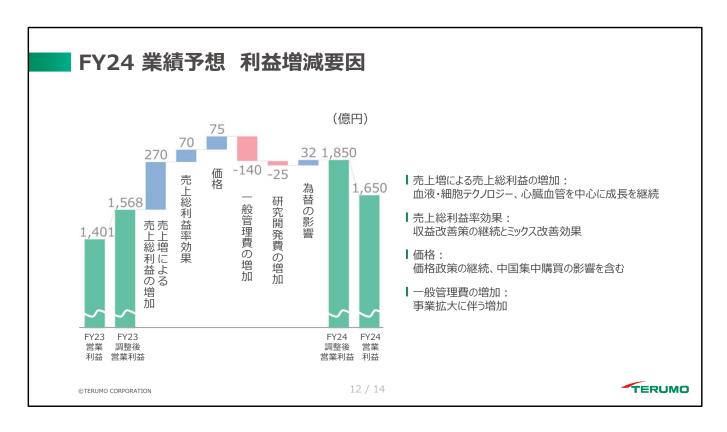
次に、24年度の業績予想です。

売上収益は、血液・細胞テクノロジーを中心に全社で成長を継続し、為替影響を除いて全社で+7%の成長を見込みます。

営業利益は、売上成長を大幅に上回る、為替を除いて+16%の伸長を 見込みます。

各カンパニーにおいて高収益な成長ドライバーを確実に伸ばしながら、全社的な収益改善策にも引き続き注力することで、営業利益率は16.8%と、1.6ポイントの改善を目指します。

資本効率の改善に向けても引き続き取り組んで参ります。



24年度業績予想の利益増減要因です。

「売上増による売上総利益の増加」は、心臓血管を筆頭に、全カンパニーでの増収を見込んでいます。

「売上総利益率効果」は、コスト削減策および事業ミックス改善の効果と、インフレ影響を含めています。

コスト削減策では引き続き生産体制の最適化・効率化を継続し、TISの屋台骨を支える愛鷹工場でも自動化の推進など更なる効率化に向けたプロジェクトを進めてまいります。

インフレは、原材料価格の高騰や電力コストの高止まりなど、ある程度保守的な想定をおいていますが、コスト削減策を継続して行い、対23年度では通年でほぼフラットと見ています。

「価格」では、中国の集中購買の減収減益影響を保守的に織り込んでいますが、23年度に実施した値上げによる24年度のプラス影響に加えて、 既存事業における更なる価格政策で相殺を見込みます。

「一般管理費」は、事業拡大に伴う健全な増加を想定しています。また同

時に、全社横断的なサポートファンクションのコスト最適化プロジェクトの推進により、本社費用の見直しを図ります。

カンパニー別FY24業績予想の前提

(C&V: 心臓血管、TMCS: メディカルケアソリューションズ、TBCT: 血液・細胞テクノロジー)



- 中国の集中購買・日本の公定価改定の影響を受けるも、全事業でカバーし、 売上成長を見込む
- ・収益改善策の継続とミックス改善効果により利益率も向上



- 原材料価格の上昇が想定されるも、価格施策やファーマシューティカル ソリューション事業の二桁伸長等により、売上6%増と利益率の更なる改善を見込む
- 初の海外CDMO案件(近く締結予定)とアルツハイマー治療薬の業績影響は限定的



- ・血漿イノベーション事業の展開加速とコア事業の安定成長を想定
- ・全体では2ポイントの利益率改善

©TERUMO CORPORATION

13 / 14



カンパニー別の24年度業績予想の前提です。

心臓血管は、引き続きテルモの売上および利益の大きな部分を占めます。 FY24は中国の集中購買と日本の公定価改定による減収減益影響を計 画値に織り込み済みですが、このマイナス分は全事業でカバーし、カンパ ニーとして売上成長を見込みます。

利益については、収益改善策の継続とミックス改善効果により、売上成長を上回る伸長を想定しています。

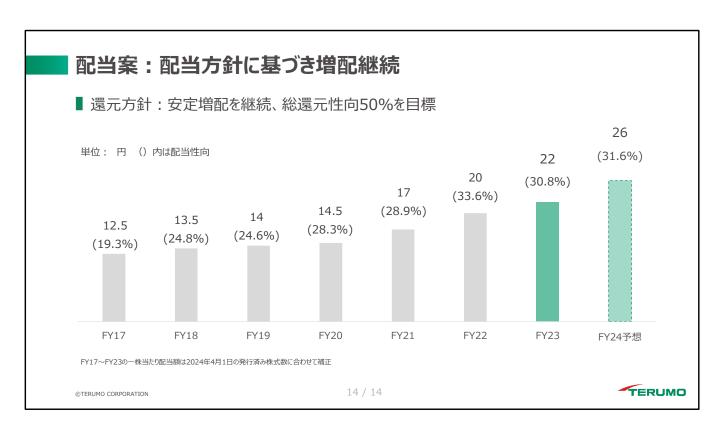
TMCSは、原材料価格の上昇が予測されますが、価格施策やファーマシューティカルソリューション事業の二桁伸長などで跳ね返し、+6%の売上成長と、利益率の更なる改善を見込みます。

また、今期予定される初の海外CDMO案件とアルツハイマー治療薬に関して、FY24の業績に与える影響は限定的としております。

TBCTは、Rikaのロールアウト加速により血漿イノベーション事業の赤字幅が縮小します。

コア事業については、FY23に引き続き安定的な成長を想定しています。

その結果、カンパニー全体では、2ポイントの利益率改善を見込んでいます。 次のスライドをお願いします。



最後のスライドです。

当社は2019年4月並びに2024年4月にそれぞれ普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を実施しました。 当ページのグラフ及び記載されております数字は、 当該株式分割を反映したものとなっております。

配当方針は変更せず、今後も安定増配を実施していくものとします。 23年度の配当は年間22円、配当性向は30.8%を想定しています。 24年度は4円の増配により年間26円とし、配当性向は31.6%を見込みます。

また、毎年の継続的な増配と共に、総還元性向50%を目標としております。

以上で私からの説明を終わります。ご清聴ありがとうございました。





15 / 14

売上明細(地域別·事業別)

2023年度 セグメント別先上収益 Revenue by Segment for FV2023 (日刊 indianal dynamic of parts)

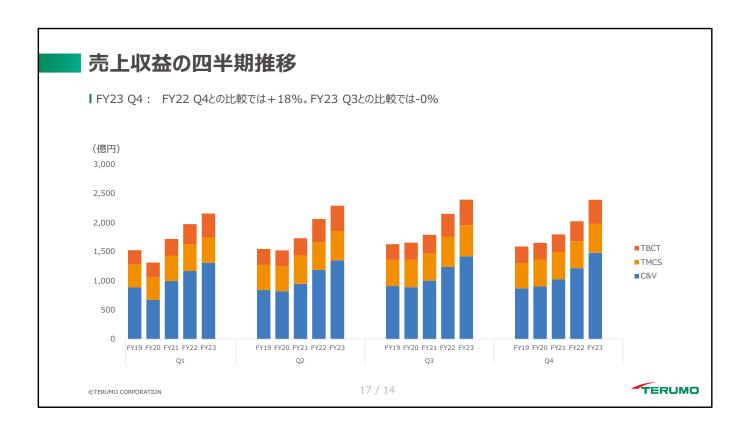
				FY2022				FYND					- 1											
			.RH Americas	St.Hl Europe	中国 China	TUTE Asia and others	海外 Overseas	∏≭ IPN	ê# ww	#H Americas	NOT	Et HI Europe	tate	IP/III China	1307	TUTE Asia and others	NZ0T	IE/K Oversess	sasr	Π.# IPN	1207	≙# WW	sar	MISTA Não so
	TIS	TIS	136,360	72,477	43,393	34,676	287,108	32,288	319,396	155,083	15.7%	\$6,133	18.8%	49,604	13.8%	40,361	16.4%	331,182	13.4%	33,286	3.1%	364,468	14.1%	39.5
心腺血管	ニューロバスキュラー	Neurovascular	30,033	18,761	11,392	4,396	65,288	5,627	70,915	36,369	22,7%	24,074	28.3%	11.004	-3.2%	3,763	17.7%	77,413	15.6%	5,740	2.0%	83,153	17.3%	9.0
カンパニー	カーディオバスキュラー	Cardiovascular	28,339	6,712	2,198	6,785	44,085	10,404	54,489	32,673	15.1%	7,840	16.5%	2.718	29.7%	8,679	27.9%	51,914	17.5%	10,194	-2.0%	62,108	14.0%	6.7
	血管	Vascular Graft	13,179	15,915	1.811	1.518	\$2,227	3,580	35,897	17,397	33,2%	20,379	28.0%	1374	-2.8%	2,032	33.2%	41,544	28.9%	4,441	24.2%	45,985	28.9%	5.0
	Cardiac and Vascular Company		207,967	113,869	58,996	47,876	428,709	51,900	480,610	241,864	163%	138,427	22.6%	64,902	10.0%	56,858	111%	502,054	17.1%	53,662	3.4%	555,716	15.0%	60.3
ディカルケア	ホスピタルケアソウューション	Hospital Care Solutions	10,251	2,671	1,979	16,357	31,361	98,533	129,794	11,719	14.3%	2,797	4.7%	2113	6.9%	17,920	9.6%	34,554	10.5%	99,997	13%	134,581	3.7%	14.6
ヴューションズ カンパニー	ライフケアソリューション	Life Care Solutions		792	1,161	1,139	3,113	21,612	24,726	39		754	-1.0%	1,243	7.0%	1,304	12.5%	3,371	8.3%	19,559	-9.3%	22,930	-7.8%	2.3
,,,,,,	ファーマシューティカルンジューション	Pharmaceutical Solutions	2,942	8,540	326	1,703	13,872	23,355	37,228	2,100	-28.6%	9,942	12.5%	730	89.2%	2,214	30.0%	14,988	5.0%	25,098	7.5%	40,086	2.2%	43
	Medical Care Solutions Company		13,194	12,304	3,527	19,220	48,247	143,502	191,749	13,858	2.0%	13,524	9.9%	4,090	36.0%	21,440	11.3%	52,913	9.7%	144,656	0.8%	197,569	3.0%	22.4
血液·細胞	血液センター	Blood Center Solutions	40,966	25,936	7,770	23,534	98,257	11,005	169,262	45,290	27.9%	30,261	26.7%	8,788	13.0%	28,472	20.7%	115,808	27.9%	11,804	7.3%	127,612	26.8%	23.0
テクノロジー	アフェレシス治療他	Therapeutic Solutions	17.113	6,878	1,333	3,236	28,581	595	29,177	18,694	9.2%	3,030	17.0%	1,310	11.7%	4.683	44,7%	32,939	13.2%	686	15.3%	33,626	25.2%	3.6
North-	細胞処理	Cell Therapy Technologies	7,335	1,028	299	361	9,027	137	9,165	5,273	-28.2%	1,233	29.9%	126	-37.9%	392	5.7%	7,026	-22.2%	63	-34.2%	7,689	-22.6%	0.8
	Blood and Cell Technologies Comp	рацу	65,418	33,843	9,422	27,182	135,866	11,738	147,605	72,259	10.5%	39,546	26,9%	10,420	20.6%	33,548	23.4%	155,774	34.7%	12,553	62%	168,328	24.0%	14.3
その他	Others	2000			1 1	- 4	- 1	243	243	- 0	0	700	- 1	- 6	- 2	V			-	248	2.2%	248	2.1%	0.0
合計	Total		286,589	160,017	71,946	94,279	612,823	207,385	820,209	327,982	140%	191,498	187%	79,412	30,4%	111,847	18.6%	710,742	16.0%	211,121	1.8%	921,863	12.4%	100.0
來上比率	% to Total		34.9%	19.5%	8.8%	11.3%	74,794	25,3%	100.0%	35.6%		20.8%	ĵ.	8.6%		12.1%		77,116		22,9%		100.0%	\neg	$\overline{}$

先上記事 9th 16th 95% 9.5% 2.8% 1.2% 7.2% 3.5% 10.0% 5.6% 2.8% 4.4% 1.2 ポギカ藻サー) (brange Euchange Eucu) (2007年114.5% (2007年13.5%) (2007年13.5%) (2007年13.5%)

2024年度見通し	24年度見通し					
		FY202	4			
		≙# ww	14ToT	MICE		
心臓血管カンパニー	Cardiac and Vascular Company	581,800	4.7%	39.4%		
メディカルケアンリューションズカンパニー	Medical Care Solutions Company	210,000	6.3%	21.4%		
血液・細胞テクノロジーカンパニー	Blood and Cell Technologies Company	188,000	11.7%	19.2%		
その他	Others	200	-19.7%	0.0%		
合計	Total	980,000	6.3%	100.0%		
(際中平均高額レート)	(Average Exchange Rates)		(USD1=VI- (EUR1=VI:			

©TERUMO CORPORATION 16 / 14





P&L(四半期推移)

(億円)

	FY22 Q4 (1-3月)	FY23 Q1 (4-6月)	Q2 (7-9月)	Q3 (10-12月)	Q4 (1-3月)
売上収益	2,022	2,153	2,286	2,391	2,389
売上総利益	990 (49.0%)	1,098 (51.0%)	1,185 (51.8%)	1,266 (52.9%)	1,243 (52.0%)
一般管理費	597 (29.5%)	651 (30.2%)	664 (29.0%)	707 (29.6%)	737 (30.9%)
研究開発費	160 (7.9%)	154 (7.2%)	164 (7.2%)	173 (7.3%)	199 (8.3%)
その他収益費用	5	3	12	5	39
営業利益	238 (11.8%)	296 (13.8%)	368 (16.1%)	390 (16.3%)	346 (14.5%)
調整後営業利益	284 (14.1%)	345 (16.0%)	411 (18.0%)	441 (18.5%)	371 (15.5%)
四半期 USD 平均レート EUR	132円 142円	137円 150円	145円 157円	148円 159円	149円 161円

©TERUMO CORPORATION $18 \ / \ 14$



販管費 (四半期推移)

(億円)

		FY22 Q4 (1-3月)	FY23 Q1 (4-6月)	Q2 (7-9月)	Q3 (10-12月)	Q4 (1-3月)
人件費		307	336	349	371	373
販促費		45	49	44	54	54
物流費		44	47	46	49	51
償却費		58	58	61	65	66
その他		143	161	164	168	192
一般管理費		597	651	664	707	737
(売上比率)		(29.5%)	(30.2%)	(29.0%)	(29.6%)	(30.9%)
研究開発費		160	154	164	173	199
(売上比率)		(7.9%)	(7.2%)	(7.2%)	(7.3%)	(8.3%)
合計		757	805	828	881	937
(売上比率)		(37.4%)	(37.4%)	(36.2%)	(36.8%)	(39.2%)
四半期	USD	132円	137円	145円	148円	149円
平均レート	EUR	142円	150円	157円	159円	161円

©TERUMO CORPORATION 19 / 14

販管費(前年同期比)

(億円)

	FY22 Q4累計	FY23 Q4累計	増減	増減率	為替除く 増減率
人件費	1,233	1,429	197	16%	9%
販促費	187	201	14	8%	3%
物流費	184	193	9	5%	-0%
償却費	234	250	16	7%	3%
その他	545	685	140	26%	20%
一般管理費	2,383	2,759	376	16%	10%
(売上比率)	(29.1%)	(29.9%)			

FY22 Q4	FY23 Q4	増減	増減率
307	373	66	22%
45	54	9	21%
44	51	7	16%
58	66	8	13%
143	192	49	34%
597	737	140	23%
(29.5%)	(30.9%)		

研究開発質	616	691	74	12%	8%
(売上比率)	(7.5%)	(7.5%)			

160	199	39	25%
(7.9%)	(7.3%)		

合計	2,999	3,450	451	15%	9%
(売上比率)	(36.6%)	(37.4%)			

757	937	179	24%
(37.4%)	(39.2%)		

©TERUMO CORPORATION $20 \ / \ 14$



調整後営業利益: 調整額

(億円)

	FY22 Q4累計	FY23 Q4累計	FY22 Q4	FY23 Q4
調整後営業利益	1,380	1,568	284	371
調整① 買収無形資産の償却費	-188	-200	-44	-54
調整② 一時的な損益	-19	33	-2	29
営業利益	1,173	1,401	238	346

※ 調整項目に含まれる費用・収益の例

• 買収関連費用	調整②「一時的な損益」の内訳	FY22 Q4累計	FY23 Q4累計
•訴訟関連損益	事業再編費用	-25	-23
• 減損損失	細胞処理事業の一部売却に関わるのれんの減損	-36	-
• 事業再編費用	栄養事業の事業等売却益	39	-
• 損害保険収入	オリンパステルモバイオマテリアル株式売却益	-	13
災害による損失	訴訟関連損益	-	34
・その他一時的な損益	その他	4	10

©TERUMO CORPORATION $21 \ / \ 14$



設備投資、償却費、研究開発費

(億円)

	FY20	FY21	FY22	FY23	FY24予想
設備投資	772	692	758	784	930
償却費	484	532	635	702	770
買収無形償却費	146	161	188	200	200
それ以外	338	371	447	502	570

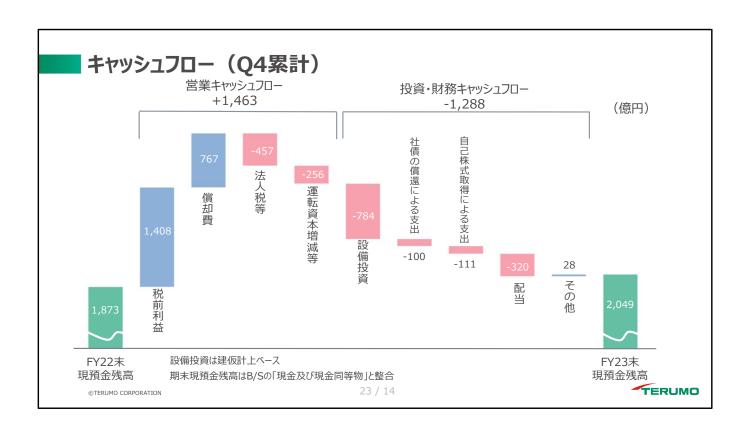
設備投資は、建設仮勘定計上ベース・リース含まず、償却費はリース償却 (IFRS16) 含まず

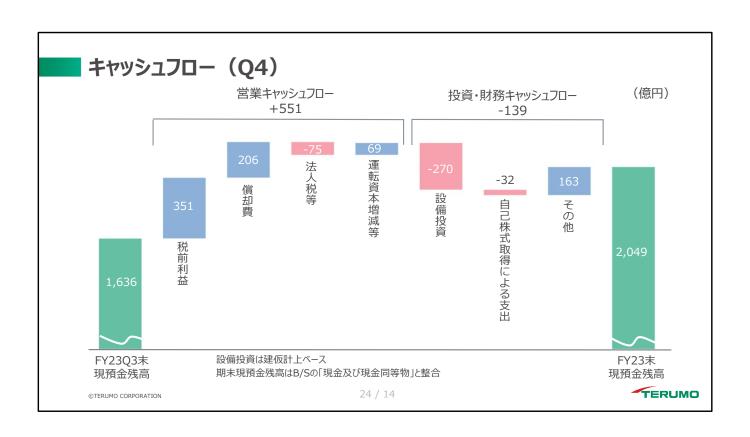
- FY23設備投資(784億円):主にTIS、ニューロバスキュラー、ファーマシューティカルソリューション、 血液・細胞テクノロジーの増産設備、原料血漿採取関連、R&D投資、基幹システム(SAP)等のIT投資を 継続、CDMO(開発製造受託)等生産体制強化のため甲府工場内の新棟建設
- ■FY24設備投資(930億円):上記案件を含め生産能力増強、新たな成長ドライバーにむけた投資を予定

	FY20	FY21	FY22	FY23	FY24予想
研究開発費	491	518	616	691	715

©TERUMO CORPORATION 22 / 14







FY23 Q4累計 為替影響の内訳(フロー・ストック)

■ 対FY22 Q4累計 為替影響 +50億円

【フロー +102億円:米ドル高・ユーロ高によるプラス効果

レート (円)	FY22 Q4累計 期中平均	FY23 Q4累計 期中平均	差異
USD	135	145	10
EUR	141	157	16
中国元	19.7	20.1	0.4

【ストック -52億円:棚卸資産未実現利益消去への為替影響

レート (円)	FY22 3月末	FY23 3月末	差異
USD	134	151	17
EUR	146	163	17

©TERUMO CORPORATION 25 / 14



為替感応度

1円の円安に対しての年間影響額 (フロー)

(億円)

	USD	EUR	中国元
売上収益	22	11	39
調整後営業利益	0	5	23

1円の円安に対しての影響額(ストック)

	USD	EUR	中国元
調整後営業利益	-2.5	-0.6	-2.0

©TERUMO CORPORATION $26 \ / \ 14$



